

くらし安全 新しいまちづくりをすすめよう



かけはし

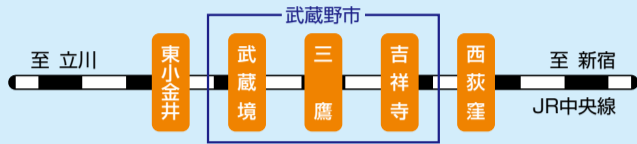
編集・発行／沼津駅の高架化を実現する市民の会 〒410-0046 沼津市米山町6-5 (沼津商工会議所内) TEL (055) 921-1000(代)・FAX (055) 921-1105

主な記事

- 鉄道高架化先進事例視察 ……(1)
  - ・回遊歩行空間「ののみち」
  - ・複合型福祉施設「コトニア吉祥寺」
- 平成27年度 会の動き
- 鉄道高架事業による土地活用予定地 ……(2)
- 「沼津のまちづくりを考える」高架化先進事例視察報告・意見交換会

鉄道高架化先進事例視察について

平成27年11月16日(月)、市民の会26名で高架下利用の先進地である武蔵野市を視察いたしました。東京都のほぼ中央に位置する武蔵野市は、市名の由来にもなっている武蔵野台地にあり、新宿から約12km、電車で約20分の近さで、23区と多摩地区を結ぶ東京の「芯」となっています。



市内を東西に貫通するJR中央線に沿って主に三駅圏(吉祥寺駅・三鷹駅・武蔵境駅)に分かれ、緑豊かな住宅都市と教育・福祉・健康・文化・スポーツ・情報などの生活型の産業が高度に集積され、住んでみたい街としてそのイメージが定着しています。

当日は、2グループに分かれ、武蔵境駅周辺と吉祥寺駅周辺の高架下利用の状況について視察調査を行いました。

＜JR東日本(武蔵境駅から東小金井駅間の高架下利用)＞

◎回遊歩行空間「ののみち」

「ののみち」とは、「武蔵野のみち」にちなんで名づけられ、高架下を活用して整備された回遊歩行空間です。快適で歩いて楽しい歩道をコンセプトとし、幅員約2mのアスファルトで舗装した歩道と武蔵野の大地をイメージした植栽で構成。雨に濡れることなく、保育所、飲食店、薬局などの様々な施設に入ることができるほか、公園や休憩スペースもあり、ゆとりの空間が創出されています。また、夜間は数種類の温かな照明が歩道を照らし、高架柱に地域の情報、歴史等を発信するサインを設置するなど、楽しく歩いてもらえる工夫も盛り込まれています。



高架下を利用して整備された快適な歩行空間



高架下に整備された園庭付きの保育所



地域の名所や逸話を高架柱を使って紹介

＜JR東日本(西荻窪駅から吉祥寺駅間の高架下利用)＞

◎複合型福祉施設「コトニア吉祥寺」

ジェイアール東日本都市開発が西荻窪駅と吉祥寺駅間の高架下空間に「子育て支援施設」と「高齢者福祉施設」が一体となった複合施設「COTONIOR吉祥寺(コトニア吉祥寺)」を整備しました。「コトニア」という名称には、子どもとシニア、多世代が交流する施設という思いが込められています。それぞれの施設をテラスでつなぎ、利用者が相互に交流できる工夫がされています。



通所介護施設・訪問入浴介護事業所



運動・リハビリ特化型の通所介護施設



振動や騒音が少ない静かな室内空間

デキル! 鉄道高架とまちづくり 高架下利用と跡地活用

沼津駅周辺は大きなフェスティバルマーケット 沼津駅のにぎわいで街は変わる



定時会員総会(沼津商工会議所)

1. 会議の開催
  - (1) 総会・定時会員総会
    - とき 平成二十七年七月二日(金)
    - 会場 沼津商工会議所
    - 議案 平成二十八年度事業報告及び収支決算、平成二十七年事業計画及び収支予算、役員改選について
    - 報告 「鉄道高架事業について」
  - (2) 正副会長会議
    - とき 平成二十七年六月二十六日(金)
    - 場所 沼津商工会議所会議室
    - 議題 定時会員総会に諮る議案について
    - 報告 「鉄道高架事業について」
  - (3) 事務局会議
    - とき 平成二十七年六月九日(火)
    - とき 平成二十八年一月二十七日(火)
2. 広報啓発活動
  - (1) 視察
    - とき 平成二十七年十一月十八日(月)
    - 場所 東京都武蔵野市
    - 参加者 二十六名
  - (2) 広報紙「かけはし」発行
    - ① 第三十一号(三月三十一日発行) 8万5千部印刷・全戸配布
3. その他
  - (1) 県建設委員会との意見交換会
    - とき 平成二十七年七月十五日(火)
  - (2) 沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会との意見交換会
    - とき 平成二十七年八月十二日(火)
    - とき 平成二十八年二月二十六日(金)

平成二十七年度 会の動き



事業推進への意欲を示す川勝知事



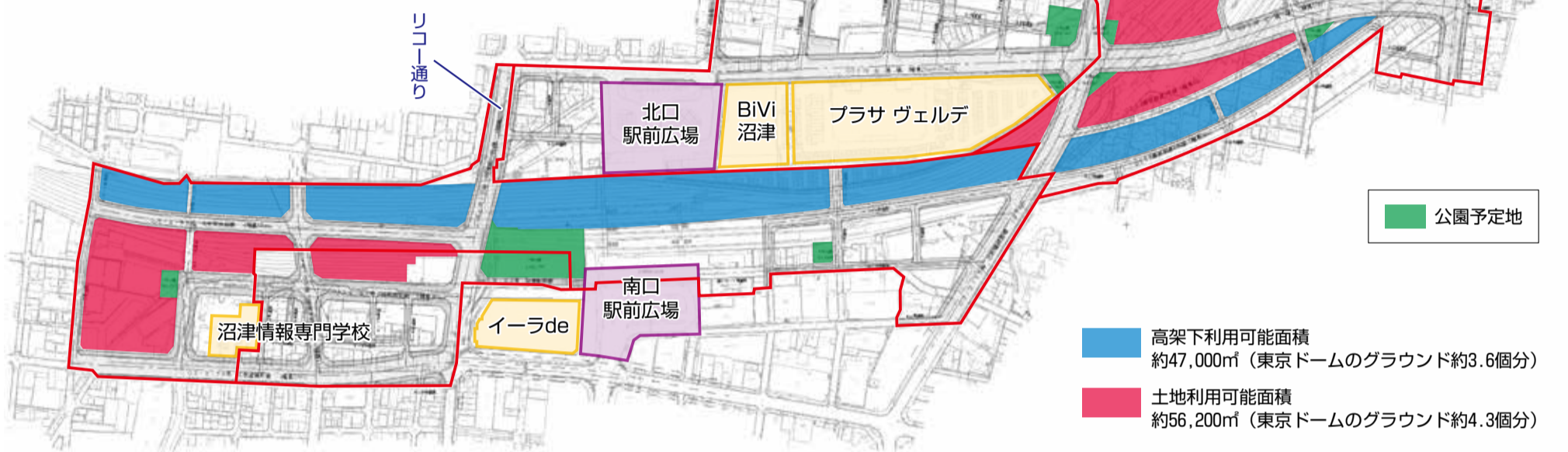
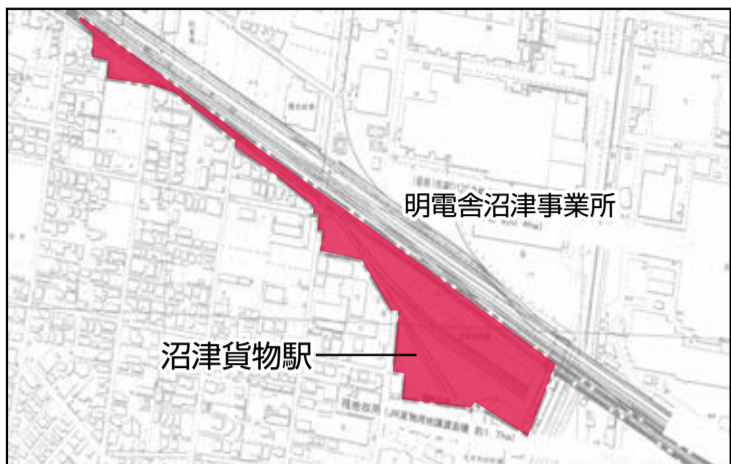
鉄道高架の必要性を述べる市川会長

沼津、三島の両商工会議所と沼津市、函南町、清水町、長泉町の商工会合同の新春広域懇談会が平成28年1月14日にプラサヴェルデで開催されました。来賓として挨拶に立った川勝知事は、鉄道高架、これはするべきもの、新貨物ターミナルは実質待避線として整備することになったので、ぜひとも、受け入れていただきたいと述べ、事業への協力を呼びかけるとともに、改めて事業推進に向けた考えを強調しました。

新しいまちづくりをともに進めます!

# 鉄道高架事業によって高架下空間や鉄道跡地が活用できます

みんなの・そして あなたのまちです  
一緒にまちづくりを進めていきましょう！



## 「沼津のまちづくりを考える」高架化先進事例視察報告・意見交換会を開催しました

平成28年2月26日に沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会と合同で「沼津のまちづくりを考える」高架化先進事例視察報告・意見交換会を開催しました。

当日は、高架下空間を活用したまちづくりの先進事例として視察を実施した「吉祥寺駅」、「武蔵境駅」、「東小金井駅」の視察報告を行い、それぞれの参加者が感想を述べました。

また、市から高架下利用の概要説明や県が作成した鉄道高架後の沼津駅周辺イメージ動画の上映がありました。

この動画には、鉄道施設の跡地に市役所や病院などの公共施設のほか、高架下には飲食店などが配置されていました。

その後、沼津のまちづくりについて、市議会議員と活発な意見交換を行いました。



沼津のまちづくりについて意見交換

### ◇視察参加者の主な意見◇

- ・高架下の施設内を見学中に電車が何本も通ったが、騒音や振動はほとんど感じられなかった。
- ・鉄道事業者と各テナントが一体で高架下の植栽を管理し、すばらしい景観や清潔さを演出していた。
- ・鉄道事業者が「駅を中心にまちのブランドイメージを高める」というコンセプトで地域住民のニーズに合わせ、利便性の高いまちづくりを進めていた。
- ・自転車や歩行者が通行しやすい街として整備されていた。
- ・若い人や女性向けの店も多く、高架下ではないような明るい雰囲気に包まれていた。



高架下に設置した駐輪場 (東小金井駅)



新しく整備された武蔵境駅

### ◇沼津駅周辺のまちづくりに対する主な意見◇

- ・沼津でも高架下に保育園があれば、駅利用者の利便性が高まるのではないかと。
- ・沼津市は高校が多い地域であるので、高校生が利用できる多目的施設が必要。
- ・高架下に入る施設と既存の商店街とが共存できる工夫をしてほしい。
- ・駅周辺に人が集まることによって、中心市街地が活性化。公園や広場など、高齢者や子育て世代が利用する施設はニーズが高い。
- ・建て替えの時期が来る市役所や市立病院を駅周辺に集約し、利便性の高いまちづくりを進めてほしい。
- ・沼津のさらなる発展のため、早く鉄道高架を完成していただきたい。



高架下利用イメージ (飲食店)



高架下利用イメージ (南北自由通路)

市民の会は、今後も様々な機会を通じ、鉄道高架後のまちづくりについて議論を深めてまいります。